

告発状

令和5年5月22日

自由民主党

党紀委員長 逢沢一郎 様

告発人

枚方市岡東町 12-1-404

自由民主党枚方市支部

支部長 出来成元

被告発人

住所 枚方市宮之阪 1-23-12-1A

氏名 佐藤ゆかり

役職 大阪第11選挙区支部長

第1 告発の趣旨

佐藤ゆかり自由民主党大阪第11選挙区支部長の告発事実記載の行為は、自由民主党規律規約（同規律9条1項ロ及び2項）違反に該当すると思料しますので、大阪11選挙区支部長解任も含む厳重な処罰を求めます。

第 2 告発事実

佐藤ゆかり自由民主党大阪第 11 選挙区支部長は、令和 5 年 4 月 23 日投開票の枚方市議会議員選挙に、党公認候補の応援をしないように求める文章（証拠 1）を選挙期間中に配布し、同候補者は落選。また、週刊新潮 4 月 22 日号（証拠 2）に報じられた内容は黨員たる品位をけがすものである。

TeamSato の[]並びに皆様、連日市議選応援お疲れ様です。しかし、[]候補については、以下、重要な報告がありますので、本日をもって応援の中止をお願いしたいと考えます。

昨日、常候補の当選を願うあまり、佐藤ゆかり事務所では、集客から会場設営、司会進行まで全てを用意した個人演説会を開催、秘書も 200 件の地域ポスティングまで行った結果、会場満杯にしました。しかし、[]候補の演説には感謝の一言という礼儀もなく、さらに以下【 】内の問題点が認められたため、秘書が今晚[]候補に意見を伝えた所、政治家を目指す者らしからぬ態度がありました。

私の後援会である TeamSato の皆様には報告し、本日をもって[]候補への支援の打ち切りをお願いするものです。

以下は[]候補が私の秘書に昨日及び先程伝えてきた言葉の直接引用です。

【自民党離れについて】

「自民党公認を取り消されても構わない。」(繰り返しの発言)

【個人演説会の開催にひと言のお礼の発言もないとの指摘に関して】

「そもそもこちらは個人演説会をやって欲しいと頼んでいない」と迷惑そうに開き直る。

【佐藤がひな壇で隣に座っていながら国政批判を行い恥をかかせたことに関して】

「国が間違っている事については、間違っていると批判をしていく、介護の問題については、実際、国の対応は間違っている。」と謙虚さが無い。

【落選中の佐藤がひな壇で隣にいらしながら、今後国会議員を目指すとの発言をした事実に関して】

「府議、市長、国会議員を目指す事に関して、そりゃ上を目指すでしょ。」と身の程知らずの発言。

要するに、自分一人で選挙に勝てるという重要な勘違いをしている模様であり、一步、二歩つまづいて痛い思いをしないと気が付かない、そういう段階にあると思われます。また、秘書への電話では、あたかも佐藤の支援は必要ないと言わんばかりであったとのこと。

従って、本日をもって支援の打ち切りを要請するものです。[]候補には TeamSato の行事でお世話になりましたが、自分が勝つための本心が垣間見られた所です。誠に残念ですが、

皆様宜しくお願いいたします。

佐藤ゆかり

今年の1月と2月分も月額
 10万円しか払わないと言
 うのです(大家)
 借地借家法では、店子に
 契約更新の意思があればそ
 れが優先される。恩を仇で
 返されたと思った大家は弁
 護士に相談。しかし、佐藤氏
 はこんな逆ギレ気味のメー
 ルを送り付けてくる始末だ

（収入のために敢えて争い
に発展させる弁護士も多くな
りますのでご注意ください）

大家が物件の明け渡しし
約100万円の未払い家賃
などを求めて提訴したのは
3月のこと。すると、佐藤
氏は、またもや大家の前に
現れ「裁判もなると私ど
もの弁護士もあなただのア
ラ探しをしますよ」と通告

「大家さんに家賃の減額を求めたのは、当時、枚方周辺の地価が下がっていたことがあります。先方の好意があったと思いますが、覚書の通りに支払ったまでのこと。問題なのは大家さん

方はいきなり私を脅すような言い方をしました。それがなければトラブルにはならなかったし、今も大家さんと揉めていれるとは思っていません。正直、裁判は先方の分が悪いと思いますよ」

女王様気質は相変わらずのゆかり様であった。

ステイ・ゴールド

と説明した。大の里。だが、先の関係者によると、「早稲田太大学院でスボーツビジネスを学んだ稲勢の里は、旧態依然とした部屋制度を改革したい。なので一般的に相撲部屋はちゃんこ2食なのに、二所ノ間部屋は朝に軽食を口にできる土俵を2面備えるなど先進

次号は夏端月増大号です

「大家といえは親も同然、店子といえは子も同然」とは昔の諺だが、内閣府や環境省の副大臣を務めた佐藤ゆかり氏(前)を店子にしたばかりに、えらい目にあつたと言ふ大家がいる。目下彼女を相手にビルから出て



「揉めてません」と言うのだが



的な点も魅力的に映ったの
「かもしれない」

13
「事務所家賃」値切り過ぎで
訴えられた「佐藤ゆかり」元副大臣

5月場所では、幕下10枚目格付け出しで初土俵。早

晩横綱になりうる大器だけに必見である。

泥沼の裁判が進行中なのだ

小泉チルドレンのマドンナとして注目された佐藤氏が、衆院大阪11区から立候補したのは9年前のこと。参院からの鞍替えながら当選を果たした彼女は、2017年、大阪府枚方市にあるマンションの1階に部屋を借りる。その大家が言う。「佐藤さんは不動産仲介業者からの紹介でやってきま

いと言うので、以前の家賃と同じ月額40万円を求めたのですが、彼女は高いと難色を示してきたのです」

それならば、と大家はある提案をする。物件が2部屋続きであることから、片方を支援者が借りてはどう

5月10日(水)発売

が、地元の有力者と仲違いしたこともあって維新の候補に大差で敗退。比例でも復活はなかった。

が月額30万円、地元の病院経営者の妻が月額10万円を払う契約が交わされる。

「ところが病院経営者の奥さんは家賃の負担が著しくなり、佐藤さんに肩代わりを依頼するのですが、拒否され、これが原因で佐藤さんと袂を分かつことになりました」(同)

21年10月、佐藤氏は大阪

かと持ち掛けたのだ。結果
佐藤氏（註・名義は自民党

ました。党からの交付金などが見込めなくなり、とても払えないとのことだった。落胆している彼女に、払えないなら出て行ってください。とは言えませんでした(同)

ける。決まったら契約を解除して出て行ってもらおうという覚書を交わしたのだ。店子への同情もあった。

これに対して佐藤氏がどう反応したかが問題だ。

「家賃の引き下げでこちら
も赤字になってしまいました
が、今年になって入居希

44万円で内覧してもらう話になった。ところが、佐藤さんは、外部から支援が見つかる元々の金額30万円のお支払いが可能になりました、と言い出した。入居希望者の話をしなければならぬと0万円のついでに

令和5年5月25日

自由民主党大阪府支部連合会

会長 谷川とむ 様

自由民主党枚方市支部

支部長 出来成元

幹事長 田口敬規

要望書

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、早速ですが、5月6日の枚方支部定例役員会の決議に基づき、佐藤ゆかり11選挙区支部長を、本部党紀委員会に告発しましたので、告発状の控えをお届け致しますので、ご査収ください。

尚、枚方支部の意向を尊重いただき、次期衆議院議員選挙に佐藤ゆかり氏を府連の推薦候補とされないよう要望致します。

謹白